

知事に自費出版の写真集披露

三春町の津波の傷痕など撮影
飛田さん



三春町の写真家飛田晋秀さん(六六)は十六日、県庁で佐藤雄平知事に自費出版した写真集「福島のがた」を披露した。

飛田さんは東京電力福島第一原発周辺の双葉、大熊、浪江、富岡の四町を訪れ、沿岸部の津波の傷痕や避難で無人となった街並みなどを撮影した。作品は

佐藤知事に写真集を披露する飛田さん(右)

県内外で展示し、原発事故の被災地の実情を発信している。

佐藤知事は「福島の現状を伝えていただき、感謝します」と述べた。飛田さんは「福島再生のため前向きに取り組む人を撮影したい」と目標を語った。